

# 第27回世界LPガスフォーラム・ マイアミ大会と 米国ガスエネルギー事情調査団

## 募集のご案内

2014年10月26日(日)～11月2日(日) 8日間

CONFERENCE BROCHURE

27<sup>th</sup> WORLD LP GAS FORUM  
& 29<sup>th</sup> AIGLP CONGRESS

CONFERENCE & EXHIBITION  
28<sup>th</sup>-30<sup>th</sup> OCTOBER 2014  
INTERCONTINENTAL HOTEL MIAMI



LPG  
EXCEPTIONAL ENERGY

[www.wlpgas2014.com](http://www.wlpgas2014.com)

WLPGA

AIGLP  
Asociación Interamericana  
de Gas Licuado de Petróleo  
Associação Interamericana  
de Gas Licuado de Petróleo

視察企画:株式会社石油化学新聞社  
後援:一般財団法人エルピーガス振興センター

旅行企画・実施:近畿日本ツーリスト株式会社  
第3営業支店

(観光庁長官登録旅行業第1944号/(一般社団法人)日本旅行業協会正会員)

# ごあいさつ

「未来が今始まる (The Future Starts Now!)」をメインテーマに、第 27 回世界 L P ガスフォーラム・マイアミ大会が、10 月 28 日～10 月 30 日の 3 日間の日程で開催されます。

このフォーラムは世界最大の L P ガス産業イベントであり、毎年世界各国から L P ガス業界をはじめ、国連・世界銀行など国際機関の代表者などが一堂に会し、L P ガス産業の現状や課題について討議されます。マイアミで開催される今大会は、イベロ・アメリカ L P ガス協会 (A I G L P) 年次総会や世界技術会議 (G T C) も併催されるほか、出展者を拡充した技術展示会など過去最大規模の盛大な大会となります。

石油化学新聞社 (プロパン・ブタンニュース) では、10 月 26 日から 11 月 2 日までの 8 日間の日程で、「第 27 回世界 L P ガスフォーラム・マイアミ大会と米国ガスエネルギー事情調査団」を編成・派遣します。フォーラムでは、会議セッションへの参加や併設の技術展示会の見学を通して、現在、世界の L P ガス産業が直面している課題や注目テーマについて視察していきます。

大会に参加されないお客様にも楽しんでいただけるよう、日程の合い間に観光ツアーを組み込むなど、参加者の皆様にご満足頂ける内容となっております。

本フォーラムは、世界の L P ガス情勢を肌で感じる絶好の機会です。L P ガス業界をはじめ、関連業界各位の参加をお勧めします。

2014 年 5 月

株式会社石油化学新聞社  
社長 成富 治

## ■世界 L P ガスフォーラムとは・・・

世界 L P ガス協会 (=W L P G A、本部・パリ、キンボール・チェン理事長) が主催する L P ガス産業最大の国際イベント。ロンドン (英国) で開かれた前回大会には、世界 64 カ国の L P ガス関連企業・団体・政府機関等から約 600 名 (会議登録者) が参加、併催の技術展示会には約 130 社が出展した。テーマ別会議では最新の業界トピックスや新技術、将来展望などが議論され、世界の業界人のビジネス交流の場となっている。技術展示会では、新製品・技術・システム等が出展され、商談の場として活況を呈している。

W L P G A には世界 100 カ国を超える 220 社・機関が加盟し、日本からは 14 社・団体が会員となっている。日本 L P ガス協会が Industry Council のメンバーとして参画するなど、日本の業界は W L P G A のさまざまな活動に貢献している。来年の第 28 回大会開催地はシンガポールの予定。



昨年のロンドン大会には、英国王室のアン王女が開会式に出席しスピーチした

## ●米国 L P ガス事情・一口メモ●

米国は近年、シェール革命により L P ガス主要生産国として台頭してきた。今後も L P ガス生産・輸出の拡大が見込まれ、日本でも米国産 L P ガスの輸入増加に伴い、輸入ソースの多角化と輸入価格低廉化への期待が高まっている。米国内の L P ガス消費は、安価な天然ガスや電気など他のエネルギーとの競争激化で伸び悩んでいる。業界では豊富な国内生産量を背景に、エンジン燃料向けなど新たな需要開発に取り組んでいる。



# 募集要項・旅行条件

## ■ご旅行期間:

2014年10月26日(日)～11月2日(日) 8日間

## ■ご旅行代金:

630,000円 (エコノミークラス・1名1室利用のお一人様)

※上記旅行代金には世界フォーラム会議登録料は含まれておりません。

※燃油サーチャージ(目安:50,600円、5/21現在)

および海外空港諸税(7,050円、5/21現在)は別途必要となります。

※成田空港施設使用料(2,090円)および

成田空港保安サービス料(520円)は別途必要となります。

## ■募集人員:25名

## ■最少催行人員:15名

## ■添乗員:同行します

## ■最終申込締切日:8月22日(金) 但し定員に達し次第締切ります

### 旅行代金に含まれるもの

- ①航空運賃:日程表に記載された区間(エコノミークラス)
- ②宿泊代金:シングルルーム(1名1室利用)バス・トイレ付き  
※バスタブなしのお部屋になる場合もあります。
- ③食事料金:朝食6回、昼食5回、夕食6回  
(この回数に機内食は含みません。)
- ④視察料金:日程表に記載された視察時のガイド代、入場料金
- ⑤バス料金:空港～ホテル間の送迎バス料金、視察バス料金
- ⑥団体行動中の税金・チップ
- ⑦手荷物運搬料金:運輸機関の規定内手荷物料金  
(詳しくは係員におたずねください)
- ⑧随行人同行費用
- ⑨添乗員費用
- ⑩米国・日本の税関申告書作成代行料金  
※上記費用はお客様の都合により一部利用されなくても  
払い戻しいたしません。

### 旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれませんが、参加に当たって通常必要となる費用を例示します。

- ①旅券印紙・証紙代(5年有効旅券11,000円、10年有効旅券16,000円)
- ②個人的性格の費用:飲物代、クリーニング代、電報代、電話代等
- ③手荷物超過料金
- ④傷害、疾病に関する医療費
- ⑤任意の海外旅行保険料
- ⑥成田空港までの国内交通費
- ⑦成田空港施設使用料(2,090円)
- ⑧成田旅客保安サービス料(520円)
- ⑨運送機関の課す付加運賃・料金(燃料サーチャージ)  
50,600円(5/21現在)
- ⑩各国出国税・航空保険料: 7,050円(5/21現在)  
(航空会社の定める付加運賃・料金、空港税、査証代・申請費用等が変更された場合、増額になった場合は不足分を徴収し、減額になった場合はその分を返金します。また為替レート変動により過不足が生じても精算いたしません)
- ⑪世界LPガスフォーラム会議登録料
- ⑫ESTA代行申請費用および実費
- ⑬日本国内における国内移動経費
- ⑭日本国内における国内前後泊代
- ⑮航空機ビジネスクラス追加代金  
ご希望の方は別途お問い合わせください。

## ■旅券・査証・渡航手続代行料金について

### 1. 旅券(パスポート)

帰国時まで有効なもの、ただしIC旅券(e-passport)または機械読取式旅券(MRP: Machine Readable Passport)であること。(ビザウエーバープログラムにより米国に入学する場合は、旅券の残存期間が90日以上ある人には90日間の滞在許可があります。)現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等はお客様の責任で行ってください。お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。

### 2. 査証(ビザ)

一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することで無査証でご入国いただけます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・電子渡航認証(ESTA)の取得はお客様の責任で行ってください。ESTAを取得できなかった場合は米国査証の申請が必要です。査証取得まで1ヶ月以上要する場合があります。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除させていただきます。その場合の取消料はお客さま負担となります。なおこれらは、お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。

\*上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せください。

### 3. 渡航手続代行料金

この旅行の参加にあたっては、旅券、ESTA(電子渡航認証)、が必要ですが、当社でそれらの作成手続を代行する場合の料金は下記のとおりです。代行を希望される場合はお申し出下さい。

米国のESTA(電子渡航認証)の登録または確認・修正および確認の発行、または内容の確認 4,320円

\*上記金額には、消費税(8%)は含まれております。

\*上記金額にはESTA申請料14US\$は含まれておりません。なお、ESTA申請が拒否となった場合でも上記渡航手続代行料金はかかりません。この場合ESTA申請料は4US\$となります。

\*弊社にてESTA(電子渡航認証)の登録、確認・修正後に旅行の取消をされた場合は、旅行本体の取消料の他に

ESTA申請料および上記渡航手続代行料金がかかります。

\*日本国籍以外の方で、弊社に査証取得等のご依頼をされた場合は渡航手続代行料金が異なります。

## お申込・お支払い方法

- 【1】参加申込書に必要事項をご記入の上、「近畿日本ツーリスト(株) トラベルサービスセンター東日本」まで郵送またはFAXをお送りください。
- 【2】“渡航手続のご案内書”を9月初旬にお送り致します。
- 【3】“渡航手続のご案内書”にお申込金¥130,000(旅行代金の一部充当)の請求書を同封いたしますので下記口座にお振込みください。  
※お申込書とお申込金が確認できた時点で正式なお申込となります。  
振り込み先口座:三井住友銀行 中央支店 普通口座:No. 8799284  
口座名:近畿日本ツーリスト(株) キンキニッポンツーリスト(株)
- 【4】9月下旬頃、残金分のご請求書を送付いたしますので残金を上記口座にお振込みください。
- 【5】「旅のしおり」、「出発のご案内」送付。(ご出発の5～7日前)
- 【6】ご出発

総合旅行業務取扱管理者とは、当支店での取引の責任者です。この旅行の契約に関し担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。当店の総合旅行業務取扱管理者は以下の通りです。

総合旅行業務取扱管理者: 阪上敏明、浅利謙次、山野宏樹

## お問合せ先及び申込先

近畿日本ツーリスト株式会社 トラベルサービスセンター東日本  
「第27回世界LPガスフォーラム」係 藤野・加藤

〒130-0022 東京都墨田区江東橋3-4-2 錦糸町マークビル3階

TEL:03-6730-3220 FAX:03-6730-3229

Email: tourdesk72@or.knt.co.jp

営業時間:月曜日から金曜日10:00～17:00(土・日・祝日は休業)

※休業日・営業時間外にお送りいただいたEmailの返信は、翌営業日以降となります。また、お取消し、ご変更の連絡が休業日・営業時間外の場合は翌営業日の扱いとなりますので、予めご了承ください。

総合旅行業務取扱管理者: 井上 和直、伊藤 義彦

※【重要】トラベルサービスセンターは、6月30日より下記の住所に移転いたします。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-14-24西新宿KFビル 3階

電話番号/FAX番号の変更はございません。

## 視察企画(お問い合わせ先)

㈱石油化学新聞社/プロパン・ブタンニュース

海外視察担当: 滝沢

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-10アイセ岩本町ビル

TEL:03-5833-8840 FAX:03-5833-8841

Email: takizawa@sekiyukagaku.co.jp

各支社・支局でも受け付けます。

# 第 27 回世界 L P ガスフォーラム・マイアミ大会概要

- 大会期間：2014 年 10 月 28 日（火）～10 月 30 日（木）
- 大会テーマ：「未来が今始まる」（The Future Starts Now!）
- 会場：インターコンチネンタル・ホテル・マイアミ
- 主催：世界 L P ガス協会（WLPGA）

## ■主なプログラム（抜粋）

### ◆10 月 28 日（火）／世界 L P ガスフォーラム（テーマ：未来が今始まる）

- 09：00～10：30 開会式（WLPGA・AIGLP）  
基調講演
- 11：00～12：30 ラウンドテーブル（討論会）／需給ギャップに注視  
→生産の増加で需給ギャップが拡大する現状と今後の展望など
- 14：00～15：30 セッション I／使わなければ失うだけ  
→L P ガス余剰に備える新たな機器開発と需要開拓の機会など
- 16：00～17：30 セッション II／向上させよう  
→最適な L P ガスビジネスの良好事例と進化する技術など

### ◆10 月 29 日（水）

- 09：00～10：30 セッション III／ゲーム・チェインジャー  
→大きく変化する世界の L P ガス産業など
- 11：00～12：30 ラウンドテーブル（討論会）／L P ガス価格  
→L P ガス価格の今後の展望、価格体系など
- 14：00～15：30 セッション IV／スマート・マーケティング  
→マーケティング・広報活動による認識の向上など
- 16：00～17：30 セッション V／未来が今始まる  
→エネルギーを取り巻く環境の変化に貢献する L P ガスなど
- 17：30～18：00 閉会セッション
- 19：30～ ガラディナー

### ◆10 月 30 日（木）／世界技術会議（G T C）・世界オートガスサミット

## ■技術展示会

10月27日(月) 18:00~19:30 (ウェルカム・レセプション)

10月28日(火) 09:30~17:30

10月29日(水) 09:30~17:30

※83社が出展登録(4月現在)

※日本からI・T・O(株)、新コスモス電機(株)、ヤンマー(株)が出展登録

## ●料 金

### 1. 会議登録料金(抜粋)

カテゴリー \ 登録日	~7月22日(※)	7月23日~10月26日	現地登録
一般参加者	1,950 ユーロ	2,150 ユーロ	2,350 ユーロ
WLPGA メンバー	1,700 ユーロ	1,900 ユーロ	2,100 ユーロ
同一会社・組織の4人目以降の参加者	1,200 ユーロ	1,400 ユーロ	1,550 ユーロ
同伴者	280 ユーロ	330 ユーロ	380 ユーロ

\*参考: 1ユーロ=144円換算→1,950ユーロ=約28万円/2,150ユーロ=約31万円

### 2. 登録料金に含まれるもの

◆会議登録/全会議セッション(28-30日)参加、展示会见学、同時通訳(日本語あり)、名札、昼食・コーヒープレイク、歓迎レセプション、ガラディナー、オンライン会議資料

◆同伴者登録/展示会见学、ギフト、名札、昼食・コーヒープレイク、歓迎レセプション、ガラディナー

### 3. 登録の取り消し

・7月22日までの書面による取り消しチャージ: 90ユーロ

・7月23日以降の取り消しについては、登録料金は返却されません。

※7月22日以前の早期登録割引の適用をご希望の方は、7月17日までにお申込み下さい。

※本調査団に参加される方は、弊社(株)石油化学新聞社で会議登録業務を代行いたします。

また、お客様ご自身で登録(オンライン or FAX or 郵送)することもできます。

詳細は大会サイトをご参照ください。(http://www.wlpgas2014.com/、英語)

※弊社代行分の会議登録料金につきましては、旅行代金と別に弊社からご請求させていただきます。

# ご旅行条件書(海外旅行)

## ■お申し込み

- 申込書に必要事項を記入の上、ご郵送ください。同時に参加申込金を所定の口座にお振込みください。\*申込金は、「旅行代金」「取消料」「予約料」のそれぞれ一部または全部として取扱います。お客さまがご旅行申込書にお客さまのローマ字を記入される時は旅券に記載されているとお名前をご記入ください。お客さまの氏名が誤って記入された場合には航空券の発行替えのほか、宿泊機関等への連絡が必要となります。この場合、当社はお客さまの交替の場合に準じて交替手数料(「■お客さまの交替」に記載)をいただきます。なお、運送・宿泊機関により、氏名の訂正が認められず、旅行契約を解除いただく場合もあります。この場合、所定の取消料(「■取消料のかかる場合」に記載)をいただきます。また、氏名の他に性別、年齢、国籍などが違った場合も同様となりますので、ご注意ください。
- 電話等の通信手段にてご予約の場合、当社が予約を承諾した日の翌日から起算して3営業日以内に申込書の提出と申込金のお支払いが必要です。申込金のお支払いがない場合キャンセル扱いとします。(キャンセルされる場合はご連絡をお願いいたします)
- 身体に障害をお持ちの方、健康を害している方、妊婦中の方、補助犬使用者の方その他の特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は可能な範囲内でこれに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。
- 15歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同行を条件とします。(但し一部のコースを除きます)。15歳以上20歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同意書が必要です。
- 本旅行は近畿日本ツーリスト株式会社が企画・募集し実施する企画旅行で、参加される方は当社と企画旅行契約を結んでいただきます。契約は、当社の承諾と上記申込金の受理をもって成立するものとし、成立日は当社が申込金を受理した日とします。
- 通信契約により旅行契約の締結を希望されるお客様との旅行条件
  - 当社は、当社が提供するクレジットカード会社(以下「提携会社」といいます)のカード会員(以下「会員」といいます)より、会員の署名なくして旅行代金の一部(申込金)等のお支払いを受け(以下「通信契約」といいます)を条件に、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約を締結する場合があります。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を結ぶ加盟店契約がない等、または業務上の理由等でお受けできない場合もあります。
  - 通信契約の申込みの際、会員は申込みよりとする「企画旅行の名称」「出発日」等に加えて「カード名」「会員番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただきます。
  - 通信契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知をした時に成立します。ただし当該契約の申込みを承諾する旨の通知をメール、FAX、留守番電話等で行う場合は、当該通知が会員に到着した時に成立します。
  - 通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社が企画旅行契約に基づく旅行代金等の支払または払戻債務を履行すべき日とし、前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出の日となります。

## ■お客様が出発までに実施する事項

### 海外危険情報について

渡航先によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に「海外危険情報に関する書面」をお渡します。また、下記の外務省「外務省海外安全ホームページ」<http://www.pubanzen.mofa.go.jp>でもご確認ください。

### 渡航先に「海外危険情報」が発出された場合の旅行中止について

- 十分注意して下さい
  - 通常通り旅行いたしますが、当社にて渡航情報(危険情報)の書面をお受け取りください。契約成立後に取消された場合には、所定の取消料をお支払いいただきます。
  - 「渡航の是非を検討して下さい」
- 当社にて適切な「危険回避措置」が講じられると判断された場合に限り、原則旅行いたします。その場合、当社は渡航情報(危険情報)並びに、危険回避措置に関する説明を行い書面を交付いたします。書面を受け取り説明を受けた時点で契約解除は取消料を収受いたしません。一旦ご了解いただいた後の契約解除の場合は、所定の取消料をお支払いいただきます。渡航中に当該情報が発出された場合、危険回避措置のため契約内容を変更することがあります。
  - 「渡航の延期をおすすめします」「退避を勧告します」 旅行を中止いたします。

### 保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください

### ■旅行代金・追加旅行代金

申込金、取消料、変更補償金の計算の基準となる旅行代金は、追加旅行代金を含めた代金をいい、追加代金とは、1人部屋追加代金、ビジネスクラス追加代金、延泊による宿泊代金等を含みます。

### ■確定日程表

確定した航空機の便名や宿泊ホテル名(および添乗員が同行しない場合は現地手配代行との連絡方法)などが記載された確定日程表は、ご出発の前日までに交付します。ただし、出発の7日前以降にお申込の場合は旅行開始日当日に交付することがあります。なお、交付日以前であってもお前払いした場合は手配状況についてご説明いたします。

### ■旅行契約内容・代金の変更

- 当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の旅行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度の水準を大幅に超えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目にあたると日にお知らせします。
- 複数で申し込んだお客様の方が契約を解除したために他のお客様が一人部屋となったときは契約を解除したお客様から取消料を申し受けるほか、一人部屋を利用するお客様から一人部屋追加代金を申し受けます。

### ■取消料のかかる場合(お客様による旅行契約の解除)

お客様は、下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

旅行開始日	取消料
旅行開始日当日がピーク時の旅行であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目から31日目までの取消	旅行代金の 10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目から3日目までの取消	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日以降旅行開始までの取消	旅行代金の 50%
旅行開始後の取消または無連絡不参加の場合	旅行代金全額

\*ピーク時とは12/20~1/7、4/27~5/6、7/20~8/31をいいます

①当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。

②取消料の対象となる旅行代金とは表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

### ■取消料のかからない場合(お客様による旅行契約の解除)

- 下記の場合は取消料はいただきません。(一部例外)
- 旅行契約内容に重要な変更が行われたとき。重要な変更とは「旅程保証」の項1~8に定める事項をいいます。
  - 旅行代金が増額された場合。
  - 当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。
  - 当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行日程通りの実施が不可能となったとき。

### ■当社による旅行契約の解除

- 次の場合当社は旅行契約を解除することがあります。(一部例外)
- お客様の数が契約書に記載した最少旅行人数に達しなかったとき、この場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、23日目(ピーク時は33日目)に当る日より前に旅行を中止する旨をお客様に通知します。②旅行代金を期日までに支払いただけないとき ③申込条件の不適合
  - 病気、団体行動への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。

## ■当社の責任

当社は当社または手配代行がお客さまに損害を与えたときは損害を賠償いたします。お荷物に係る賠償限度額は1人15万円(ただし、当社に故意又は重大な過失がある場合はこの限りではありません。)。また次のような場合は原則として責任を負いません。お客様が天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社または手配代行の関与し得ない事由により損害を被ったとき。

### ■特別補償

当社はお客様が当旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、死亡補償金として2,500万円、入院見舞金として入院日数により4万円~40万円、通院見舞金として通院日数により2万円~10万円、携行品にかかる損害補償金(15万円を限度)(ただし、一個又は一対についての補償限度は10万円)を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われない旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、「当旅行参加中」とはいたしません。

### ■旅程保証

旅行日程に下記に掲げる変更が行われた場合は、旅行業約款(企画旅行契約の部)の規定によりその変更の内容に応じて旅行代金に下記に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

変更補償金の支払いが必要となる変更	1件あたりの率(%)	
	旅行開始前	旅行開始後
1. 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3.0
2. 契約書面に記載した入場する観光地又は観光施設(レストランを含みます。)その他の旅行の目的地的変更	1.0	2.0
3. 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限り)。	1.0	2.0
4. 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0	2.0
5. 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
6. 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0	2.0
7. 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0	2.0
8. 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0	2.0
9. 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5	5.0

## ■お客様の責任

お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他の企画旅行契約の内容について理解するように努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

### ■お客様の交替

お客様が当社が承諾した場合、交替に要する実費(下記参照)および手数料として1万円をお支払いいただくことにより交替することができます。

- エコノミークラス利用の場合(上位クラスへ変更の場合も適用) また下記( )はごども  
北米(ハワイ含む)・中南米・ヨーロッパ(ロシアを除く)・アジア・中東・・・17,500円(13,200円)  
アジア(韓国除く)・ロシア・マイクロネシア・オセアニア・南太平洋・中国・・・10,000円(7,500円)  
韓国・・・6,000円(4,500円)
- ビジネスクラス・ファーストクラス利用の場合 全方面・・・1,000円(大人・ごども共通)  
\*航空会社により上記金額と異なる場合がありますが、その場合は別途明記いたします。

### ■海外旅行保険について

病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金の回収が大変困難な場合があります。これらの治療費、移送費、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様ご自身で充分な額の海外旅行保険に加入することを勧めます。海外旅行保険については係員にお問い合わせください。

### ■お買い物案内について

お客様の便宜をはかるため、観光中・送迎中に土産店にご案内することがあります。当社では、お店の選定には、万全を期しておりますが、購入の際には、お客様ご自身の責任でご購入ください。当社では、商品の交換や返品等のお手厚いいたしかねますのでトラブルが生じないように商品の確認およびレシートの受け取りなどを必ず行ってください。免税払い戻しがある場合は、ご購入品を必ず手荷物としてお手元に用意いただき、その手続きは、お土産店・空港において手続方法をご確認のうえ、お客様ご自身の責任で行ってください。ワシントン条約又は国内諸法令により日本へ持ち込みが禁止されている品物がございますので、ご購入には十分ご注意ください。

### ■事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第、速速ご通知ください。)

### ■個人情報取扱について

- 当社は、お申込みいただいた旅行の手配等のために、運送・宿泊機関等に対し、お客様の氏名、性別、生年月日、国籍、電話番号、パスポート番号をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。
- 当社およびご旅行をお申込んだ個人委託旅行業者(以下「販売店」)は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、旅行手配およびお客さまとの連絡等のために必要な範囲内で、運送・宿泊機関、ツアーで提携の団体・企業(イベント主催会社等を含む)に提供いたします。
- 当社、当社のグループ企業および当社と提携する企業等が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客さまに提供させていただくことがあります。
- 当社は旅行先でお客様のお買ひ物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人データを土産店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便等に係る個人データを、あらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、本パンフレット記載の連絡先まで出発前までにお知らせください。
- 上記のほか、当社の個人情報取扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

### ■募集型企画旅行契約について

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)にあります。当社旅行業約款をご希望の方は、ご請求ください。当社ホームページ<http://www.knt.co.jp>からもご覧いただけます。当社は希望がある場合も旅行の再実施はいたしません。この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書になります。また旅行契約が成立した場合は、旅行業法第12条の5により交付する契約書面の一部になります。

近畿日本ツーリスト株式会社御中 別紙パンフレットに記載の旅行条件に同意します。また旅行手配およびお客さまとの連絡等のために必要な範囲内での運送・宿泊機関、本ツアーで提携の団体・企業への個人情報の提供について同意の上、以下の旅行に申し込みます。  
 ※この申込書は渡航書類を作成する基本データになります。もれなく正確に楷書でご記入ください。

お申込日: 月 日

**第27回世界LPガスフォーラム・マイアミ大会と  
 米国ガスエネルギー事情調査団**

**8/22(金)申込締切**

フリガナ	姓	名	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	国籍		喫煙について	
氏名 (漢字)				<input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> その他( )			<input type="checkbox"/> 喫煙 <input type="checkbox"/> 禁煙
パスポート のローマ字	姓/Surname	名/Given Name		生年 月日	西暦 ( <input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 )	年	月 日

フリガナ	〒 -							
ご自宅	TEL	-		FAX	-			
	会社名			部課所名				
	(英文)			(英文)				
勤務先	役職			職業	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社社長 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 団体役員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他( )			
	(英文)							
	フリガナ							
	所在地	〒 -						
	TEL	-		FAX	-			
携帯電話	-							
E-mail	@ パソコンからのメール受信可能なアドレス							

手続き ご担当者	お名前			部署・役職名			
	ご住所	〒 -		TEL	-		
				FAX	-		

弊社からの 日中のご連絡先	<input type="checkbox"/> ご本人 ⇒ <input type="checkbox"/> E-Mail <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者 ⇒ <input type="checkbox"/> E-Mail @ <input type="checkbox"/> TEL
書類送付先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者
ご請求書送付先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 手続きご担当者

渡航中の国内連絡先 (ご家族に限ります)	氏名 (続柄: )★ご家族に限ります。	住所:  TEL: - -
-------------------------	------------------------	---------------------

**【パスポート】 2014年11月2日以降も有効なIC旅券または機械読み取り式のパスポートをお持ちですか？**

持っている⇒ 有効期間満了日: 年 月 日 当参加申込書とあわせてパスポートコピーをお送りください。

持っていない、または申請中⇒ 取得日: 月 日 受領次第、パスポートコピーをお送りください。

国際線ビザデスク	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する(別料金) ⇒ 座席希望: <input type="checkbox"/> 通路側 <input type="checkbox"/> 窓側 <input type="checkbox"/> 希望なし ※別途ご希望に沿えない場合がございます。料金を算出しますのでお問合せください。
10月28日~29日スケジュール ※ご希望の□にチェックをお願いします。 ※A班希望の場合は別途会議登録料が必要となります	10月28日 <input type="checkbox"/> A班希望 (大会会議参加) <input type="checkbox"/> B班希望 (展示場&マイアミ市内視察) 10月29日 <input type="checkbox"/> A班希望 (大会会議参加) <input type="checkbox"/> B班希望 (マイアミ郊外視察)

**※別添「パスポートコピー貼付用紙」にパスポートコピーを貼付しあわせて送付ください。**

